

1. 教育計画

疾病の成り立ちと回復の促進

分野	専門基礎分野 疾病の成り立ちと回復の促進	科目名	疾患がわかるⅢ (内分泌・代謝疾患)
単位・時間	消化器疾患、歯・口腔疾患と合わせて1単位・30時間	対象学年	2年生
方法	講義	時期	後期
講師名 (担当授業時間数)	外部講師 宇佐見 啓治 (10時間)		
学習目標	内分泌・代謝機能に関する特徴的な病理と診断基準及び治療について学ぶ。		
成績評価方法	筆記試験		
使用テキスト	医学書院：専門分野Ⅱ 成人看護学(6) 内分泌・代謝		
参考文献			
履修上の留意	初講前に解剖生理学ワークブック等を活用し、解剖生理の振り返りをしておくこと。		
講師からの メッセージ	内分泌・代謝は比較的難しい分野です。しかし患者さんの数も年々増加傾向にあり、看護の立場からも無視できない状況です。特に糖尿病は、薬理療法に頼らず食事や運動という基礎的な治療によって改善し患者さんへの効果を発揮するケースが多くみられます。一緒に勉強しましょう。		

2. 授業計画

回	時間	主題	授業内容	形態	備考
1	2	総論	内分泌・代謝疾患	講義	
2	2	内分泌疾患各論 1	下垂体疾患 甲状腺疾患	//	
3	2	内分泌疾患各論 2	副甲状腺疾患 副腎疾患 性腺疾患	//	
4	2	代謝疾患各論 1	脂質異常症 メタボリックシンドローム	//	
5	2	代謝疾患各論 2	尿酸代謝障害 糖尿病	//	
6	2	評価	筆記試験		